

をテーマに環境立県を掲げている。

きなどとして、神山欣一（海光電建設・電に堅調なていること

格には、地金の実。従来は、アルミ地反映され定してい

製錬が減るうえ世で、緩和ミ地金需りに向かのためア

九大・京大院・機構材物

パラジウム代替粒子観測

銀・ロジウム合金で安価に

物質・材料研究機構（NIMS）と京都大学大学院、九州大学は16日、銀とロジウム合金の微粒子（ナノ粒子）の電子構造の観測に初めて成功したと発表し

た。観測の結果、合金ナノ粒子の電子構造がパラジウムの電子構造と類似していることが分かった。パラジウムは各種触媒に使われるが価格が高い。今回の観測をきっかけに、より安価な銀とロジウムの合金を、パラジウムの代替材として各種触媒に使用できる道が開かれる可能性がある。NIMSの坂田修身・高輝度放射光ステーション長と京都大学大学院理学研究科の北川宏教授、九州大学稲盛フロンティア研究センターの古山通久教授の研究チームが観測した。銀とパラジウムは単独では水素を蓄える性質（水素吸蔵金属）を持たず、結晶の状態では合金にできない。ただ十数ナノびまで小

さくすると合金化でき、パラジウムと同様に水素吸蔵金属としての特性を示すようになる。これまででは合金がそのような特性を持つのかは分かっていなかった。坂田ステーション長らは合金のナノ粒子の電子構造を高輝度放射光の高分解能光電子測定などで約2年かけて調査。その結果、銀とロジウム合金のナノ粒子は原子レベルで混成しており、パラジウムの電子構造と極めて似ていることが分かったとしている。銀とロジウム合金のナノ粒子が水素を貯蔵できる性質をもつのは、電子構造がパラジウムと似ているためと考えられるとしている。研究グループは合金

多くの半導体デバイス

がパラジウムの代替材として各種触媒に使用できる可能性があるという指摘。今後は性質や物性などについてさらに研究を進めていくとしている。また他の新規機能性物質を探す際の指針になるとして、電子構造や配列に関するデータを提供する方針だ。

光ケーブルリングシステムが採用

フジクラ、CTCにフジクラはこのほど、多心光コネクタ（MPOコネクタ）を適用した光ケーブルリングシステムが、中部テレコミュニケーション（CTC）名古屋丸の内データセンターの構内光配線システムとして採用された。

今回の製品は、高密度、省スペースで、か

業新	売上高
	日本伸銅
	8,400
	7,800
	日本伸銅
	17,000
	15,800

国際地金

LMEセツル	
◎銅Aグレード	6,781.00ドル
◎アルミHG	1,912.50ドル
◎錫HG	19,725.00ドル
◎鉛	2,042.50ドル
◎亜鉛SHG	2,330.00ドル
◎外為TTS	106.92

人事異動

古河電気工業

（10月16日付）

▽ファイバ・ケーブル事業部品質保証部長（バンコクテレコムカンパニーリミテッド） 本下栄司

▽バンコクテレコムカンパニーリミテッド出向

（11月1日付）

▽組織改正

一、特品事業本部第1事業部製造技術部を分割し、特品事業本部第1事業部生産技術部、製造部とする

（11月1日付）

▽電子事業本部生産技術統轄部第2生産技術部長（電子事業本部生産技術統轄部第2生産技術部技術第2グループ長） 北川幹人

（11月1日付）

▽特品事業本部第1事業部生産技術部長（特品事業

10月後半積み減摩合金版価
（単位：キロ当たり円、カッコ内は前回比）

▽1種	2665 (○90)
▽2種	2600 (○85)
▽2種B	2565 (○80)
▽3種	2530 (○80)
▽4種	2235 (○65)
▽5種	2135 (○65)
▽6種	1660 (○45)
▽7種	890 (○10)
▽8種	805 (○5)
▽9種	715 (○5)
▽10種	755 (据え置き)

【原料購入価格】

▽錫	2400 (○90)
▽アンチ	1175 (○5)
▽銅	777 (○11)
▽鉛	285 (据え置き)
▽亜鉛	296 (○7)